報道関係各位

2026年11月6日

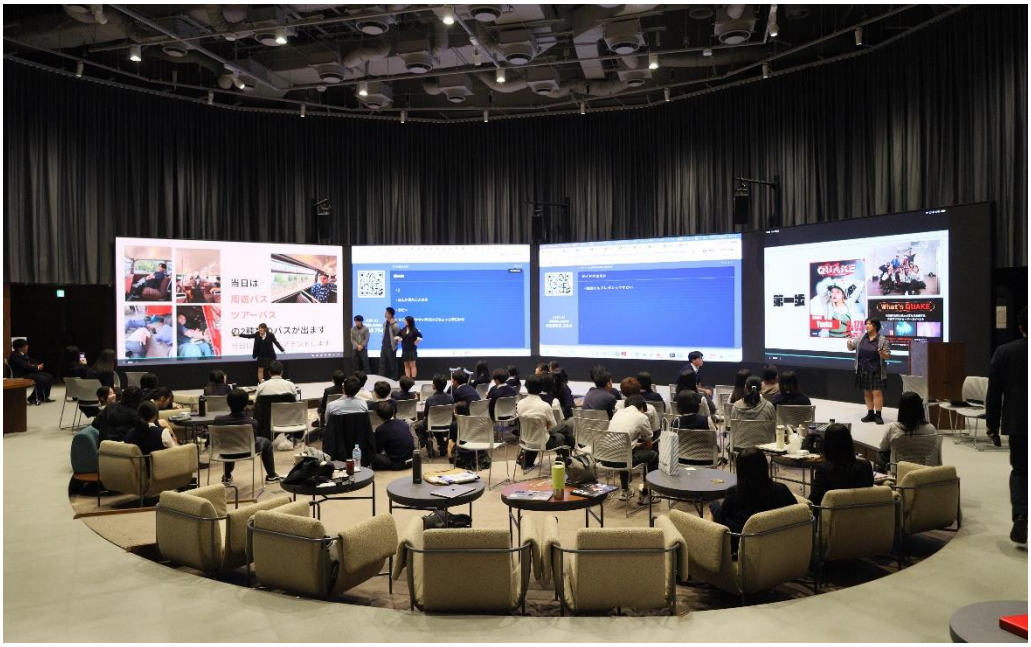
News Release

KANKO
カンコー学生服

カンコー学生服×コクヨ×カンコーマナボネクトが共創イベント『今、これから ミライの学校』を開催
制服・空間・学びの3視点で提案する参加型展示や かえつ有明高校による公開授業、5つの切り口によるトークセッションを実施

菅公学生服株式会社、コクヨ株式会社、カンコーマナボネクト株式会社による3社協働プロジェクト「コレカラボ」は、2026年10月27日(火)・28日(水)の2日間、コクヨ東京品川オフィス「THE CAMPUS」にて、学校教育関係者を対象とした共創イベント『今、これから ミライの学校』を開催いたしました。

急激な社会変化や生成AIの台頭により、学校現場が抱える課題や求められる役割はかつてないスピードで変化しています。本イベントは、「これからの学校をどう作っていくべきか」「生徒にとって真の学びの場とは何か」について、教員・生徒・有識者・企業が立場を超えて対話し、共に未来の教育を描くきっかけとなることを目的とした“参加・共創型イベント”です。



1.展示～「まなぶ・すごす・つながる」を切り口に未来の学校を探究
制服・体操服を通して、学校の日常と生徒に寄り添うカンコー学生服、学びを支える文具や空間などを通して学校という「場」を整えるコクヨ、学校の方針や教育目標を整理し学びの価値を「言葉」にするカンコーマナボネクトの3社が、「まなぶ・すごす・つながる」をテーマに、多様な角度からこれからの学校の役割や可能性を参加型展示で提示しました。



■展示テーマ「まなぶ」

知識の詰め込みから「問い・考え・つくり出す」時間へと変化する学びの変遷(1980S～2040S)を振り返るとともに、心理学に基づく「5つの好奇心尺度」に応じた個別最適な学習法を提示しました。
生徒一人ひとりの好奇心のカタチに合わせたノート術や文具の選び分けを通し、自学自習のモチベーションと主体的な学びを引き出す指導のヒントをご提案しました。



■展示テーマ「すごす」

生徒がストレスなく自分らしく過ごせる環境とウエアのあり方を提示しました。
スタジャンやパーカー、ポロシャツ等の多彩な選択肢から自由に選べるコーディネート提案をはじめ、勉強時の姿勢ストレスを和らげるニットブレザーや立体裁断（3D/4D）による動きやすさの比較体感、さらに猛暑や寒暖差に対応する着脱式ウエアや高保温・換気素材まで、生徒一人ひとりの「心地よさ」を支える最新機能を展示しました。





■展示テーマ「つながる」

人と人、学校と社会をつなぎ、生徒の誇りと主体的な関わりを引き出すアプローチを「空間・ウエア・学び」の3視点で展示しました。一斉授業の場を瞬時に対話と協働の場へ切り替える「可動家具」、自由な着こなしの中に学校の一体感を生む制服デザインルールや仲間と円陣を組むとひとつの円になる体操服などの「スクールウエア」、そして企業や地域と連携した「探究学習の可能性」など、教室の内外をつなぐ多様な実践と仕組みを紹介しました。

2.公開授業・トークセッション～これからのまなびを立場を超えて想像～
最前線で探究学習を行う学校による「公開授業」や、まなびと向き合う実践者がAI時代の自律学習や非認知能力、産学連携などをテーマに5つの「トークセッション」を実施しました。



■公開授業（かえつ有明高校　プロジェクト科　高校1年生／2年生）

・高校1年生：「新木場Creative Hub」での企業協働に向け、クラス全体で進めるプロジェクトの企画や現在の取り組み状況を発表しました。

・高校2年生：グループや個人で取り組むプロジェクトを題材に、対話とフィードバックを通してアイデアを磨き上げました。完成した成果だけでなく、試行錯誤の途中にある学びの様子を公開しました。



■トークセッション（全5セッションより抜粋）
「これからの社会人『ひとづくり』構想」（登壇：株式会社メガハウス　代表取締役 社長　佐藤 明宏、大王製紙株式会社　総務人財本部 人財部 部長　三宅 健彦、東レ株式会社　人事勤労部門　HRBPグループ シニアマネージャー　川瀬　英範、菅公学生服株式会社　代表取締役 社長　尾﨑 茂）

社会で活躍する人物像を「非認知能力」の観点から掘り下げました。日頃、生徒と向き合う先生方とともに、これからの子どもたちに真に必要な力とは何か、既存の枠組みや制限を取り払ったときにどのような教育や体験が生み出せるのかを問い直し、思考を巡らせる1時間でした。学校と企業がパートナーとして未来の担い手をどのように育んでいけるのかについて、議論を深めました。

■ 参加教員からのコメント（抜粋）
・新しい情報や先進的な事例に触れることができ、非常に有意義な時間を過ごせた
・生徒や保護者の目線に立った温かみのあるアプローチに共感した
・ミライの学校では、子どもたちが校外の大人と関わる機会をもっと増やしていきたい
・学びの選択肢や幅を広げていきたいと感じた

■開催概要

名称：コレカラボ主催　特別フォーラム『今、これから ミライの学校』

日時：2026年10月27日（火）展示 10:00～20:00／セッション 9:30～19:00

2026年10月28日（水）展示 10:00～19:00／セッション 9:30～18:30

会場：THE CAMPUS［コクヨ東京品川オフィス］（東京都港区港南1-8-35／JR品川駅 港南口 徒歩3分）

対象：学校教育関係者

主催：コレカラボ（菅公学生服株式会社／コクヨ株式会社／カンコーマナボネクト株式会社）

監修：コクヨ まなび未来構想室

■コクヨ株式会社について

1905年創業のコクヨは、文具やオフィス家具などの製造・販売や空間デザイン、オフィス向け通販などを通じて、時代ごとのお客様の課題に向きあってきました。創業120周年を迎えた2025年には、コーポレートメッセージを「好奇心を人生に」に設定。「働く」「学ぶ」「暮らす」のドメインで文具や家具だけにとらわれない豊かな生き方を創造し、お客様の好奇心を刺激する企業となることを目指しています。

https://www.kokuyo.com/

■カンコーマナボネクト株式会社について

未来を担う子どもたち一人ひとりが自分のキャリアをイメージし、自分らしいやり方で未来を切り開くことができるよう「“自分らしく”活躍するひとがあふれる社会をつくる」を目的に活動。地域社会や企業との連携を図り、社会全体で人材育成教育を支える仕組みづくりにチャレンジしている。

https://k-manabonect.co.jp/

■菅公学生服株式会社について

1854年（安政元年）創業。学校制服・体操服を通じて、子どもたちと学生生活を支えるすべての人々に寄り添い、さまざまな社会課題を解決するスクールソリューションカンパニー。

https://kanko-gakuseifuku.co.jp/